

第26回広島県障害者卓球大会（身体障害者の部） 実施要項

- 1 目的 卓球大会を通じて参加者との交流を図り、スポーツへの興味、関心を高めるとともに、障害者スポーツの普及に努める。
- 2 主催 広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
- 3 共催 一般社団法人広島県障害者スポーツ協会
- 4 後援 広島県卓球協会 広島身体障害者卓球大会実行委員会
(予定) 一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 社会福祉法人広島県社会福祉協議会
社会福祉法人広島県視覚障害者団体連合会
社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 東広島市教育委員会
- 5 協力 広島県卓球協会 公認障がい者スポーツ指導者 おりづるサポートー
(予定)
- 6 日時 令和3年10月17日（日）
選手受付・・・ 9:00～9:40
開会行事・・・ 9:40～
競技開始・・・ 10:00～
閉会行事・・・ 15:30（予定）
- 7 会場 スポーツ交流センター アリーナ
〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
TEL: 082-425-6800, FAX: 082-425-6789
- 8 競技種目 一般卓球（個人戦） サウンドテーブルテニス（個人戦）
(障害区分) 肢体不自由
① 立位（上肢）
② 立位（下肢・体幹）
③ 車椅子使用者
④ 立位（脳原性麻痺・片側障害）
視覚障害
⑤ アイマスク有り【サウンドテーブルテニス】
⑥ アイマスク無し【一般卓球】
聴覚障害
⑦ 聴覚・平衡機能障害、音声・言語障害、そしゃく機能障害
内部傷害
⑦ 内部障害
- ※年齢区分は設けない。

※障害区分の詳細は、<別表>を参照のこと。

- 9 競技方法
- ・原則としてリーグ戦（男女別、障害区分別）により予選を行い、上位者で決勝トーナメント戦を行う。
 - ・3位決定戦は行わない。
 - ・5ゲームマッチ（3ゲーム先取）／1ゲーム11点とする。
(サンドテニスも同様)
 - ・ボールはホワイト球（スリースター）で、プラスチック球を使用する。
(全国障害者スポーツ大会ではプラスチック球を使用)
 - ・組み合わせは原則として同じ障害区分・同性同士とするが、参加人数により異なる障害区分、異性選手との組み合わせになることがある。
- 10 競技規則
- 全国障害者スポーツ大会競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
- 11 表彰
- ・障害区分別、男女別、年齢別の各1位～3位までに賞状とメダルを贈る。
 - ・**今年度は開閉会式を行わず、賞状とメダルについては各障害区分の全試合終了後、大会本部にて表彰する。(賞状とメダルを各自で取りに来る。)**
- 12 参加資格
- 身体障害者手帳を所持している中学生以上の人で広島県内に在住する人。
※広島市に在住の者は参加できないものとする。
(ただし、全国障害者スポーツ大会選考対象者は令和4年4月1日現在で13歳以上の人)
- 13 申込方法
- 所定の申込用紙に必要事項を記入し、**令和3年10月2日（土）**までにスポーツ交流センターに持参するか、FAX・Eメール・郵送（必着）で申し込む。参加申込用紙はスポーツ交流センターの受付で入手するかホームページからダウンロードすること。（FAX・Eメール・郵送の場合は必ず電話にて着信の確認を行うこと。）
※指定の「参加前体調管理票」を大会当日、記入して受付で提出すること。
(介助者も同様)

申し込み・お問い合わせ

〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3 スポーツ交流センター
[TEL] 082-425-6800 [FAX] 082-425-6789
[E-mail] oridsuru@hiroshima-wsc.jp
[ホームページ] <http://www.rehab-hiroshima.org/ori-top.html>

14 留意事項

- ・本大会は、第22回全国障害者スポーツ大会「いちごー会とちぎ大会」の広島県選手団の選手選考を兼ねるものとする。**(内部障害者は対象外とする)**
- ・主催者においては、応急処置しかできないので、参加にあたっては自己の責任において健康と安全に十分留意すること。
- ・受付時間は9:00~9:40までとし、時間厳守とする。受付を済ませていない場合は棄権とみなす。
- ・ラケットの貸し出しありません。各自で用意すること。
- ・**ゼッケンは各自で必ず用意すること。試合開始時に審判員が確認します。**

※大きさは任意・背中につける

(例)

ふりがな
氏名

- ・競技用シャツ（袖・襟を除く）、ショーツまたはスカートの主たる色は使用するボールの色と明らかに違う色のものを着用すること（本大会は白以外のものを着用すること）。
- ・車で来場される方は、スポーツ交流センターの職員駐車場を使用してください。
- ・**昼食は各自用意してください。（現在、食堂はご利用いただけません。）**
- ・競技中のフラッシュ撮影は禁止します。
- ・貴重品は各自で管理してください。
- ・大会プログラム、大会報告書及びスポーツ交流センター機関誌に、障害区分名、年齢区分、氏名、競技中の写真等を掲載します。あらかじめご了承ください。

15 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 当日はマスクを持参し、主催者側の感染予防対策に従ってください。
- (2) 入館時に検温を行います。
- (3) 次の方は参加を見合わせてください。
 - ・入館時の検温で平熱より概ね1度以上熱が高い方、又は37.5度以上の方
 - ・咳、倦怠感、臭覚や味覚の異常がある等体調が良くない方
 - ・2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある方
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合
- (4) 当大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告してください。
- (5) 今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、大会を中止する場合があります。